



# ARGONAUTES

かわら版

## 巻頭言：図書館は燃えているか — 図書館運用日記 —

図書館では、ここ1～2年定期的なスタッフミーティングを行なう必要がない。仕事をしながらのレギュラーな打ち合わせを行うのである。時間をとれないせいもあるが、誰もが利用者サービスの改善という理念を持っているので、誰かがアイデアを出すと全員が、その課題について真剣にとらえ、画期的な意見を出し合い議論し、結果として新たなサービスへの展開へ向けスタッフが一丸となって汗水を流す\*作業へと前進するのである。（\*労苦をいとわず一生懸命に働くの意）

西村学長や運営委員会の諸先生方のご理解と積極的な支援は、それらを具現化するための強力なサポーターとなったことは言うまでもない。

最近の足跡をたどっても、

- ①全国でも有数の絵本ライブラリ(幼児児童教育研究センター)目録の構築
- ②全国総合目録へ6万冊以上の大量遡及入力
- ③シラバス掲載の参考図書の備え付け(1Fにて)

④学生による選書ツアー

⑤オープンキャンパスでの図書館解放

⑥教材としてのマンガの配置

⑦九州における私立大学最大の機関リポジトリ公開

等々枚挙にいとまがない。このほか、グループ学習室(ワロンルーム)の開設。狭隘な図書館を有効利用するための資料の大規模配置替え。電子ジャーナルの環境設定が現在進行中である。

かの有名なランガナータンさんは、五法則の一つ

「図書館は成長する有機体である(A library is a growing organism)」の中での有機体の成長する主要な部分として、図書、利用者、職員の三者を掲げている。わが図書館がそれを実践しているというのは、少し手前味噌すぎるであろうか。

附属図書館長 石井保廣

## 11月にワロンルーム(walon room/グループ学習室) OPEN !

目次:

巻頭言	1
ワロンルームOPEN	1
オープンキャンパス	2
選書ツアー	3
紀要について	4
レポート・論文講座	4
レフェラルサービス	4
編集後記	4

図書館3F(旧レファレンス室)をグループ学習のための部屋、ワロンルーム(Walon room)と名づけました。11月にオープンいたします!

「図書館では静かにしましょう」とよく聞かれます。勿論静かにすることも大事ですが、大学の附属図書館ですので、

- ①大学・短大の学生の教育の場
  - ②活発な意見交換の場
- として、図書館の資料を元にグループで活動を行うことのできる場所を提供したいと考えました。それが、☆ワロンルーム☆です。“話し合う”、“論じ合える”場、また、

ワロンのワには“輪”や“和”などの意も含まれていて、和やかに輪になって学習できたらという思いもこめています。

開放時間は講義に合わせて1回1時間半です。

◆平日(月～金)は  
9:00～17:00

◆土曜日は  
9:00～13:00

の時間で開放します。

人数は、2名以上であれば、申込みできます。ワロンルームを使いたい方は、図書館カウンターで申込みをしてください。予約お待ちしております。



## 7/20 『見た 知った 聞いた』 オープンキャンパス in 図書館



7月20日に、大学・短期大学部のオープンキャンパスが行われました。それにあわせて、図書館も閉館し、各学科に関係する図書館資料の展示などを行いました

### ☆ ティータイム

お茶、お菓子を提供しながら図書館を身近なものに感じてもらいました。学生さんと親密にお話できました。



### ☆ 貴重書展示(担当:吉岡)

4階、5階書庫の貴重な図書を展示しました。1400年代のもので、「おお」とよめきがあったり、くいいるように見つめているのが印象的でした。



### ☆ 絵本 展示(担当:川野)

司書課程の講義で学生が作成した絵本を並べました。「大学生が本当に作ったの?」と感心していました。



### ☆ マンガ展示(担当:立花)

芸術文化学科の教材にもなっているマンガを展示しました。夢中になっている学生さんの姿が。



### ☆ DVD 鑑賞(担当:財前)

図書館に関するDVDを上映しました。名残惜しそうに帰っていく姿がありました。



### ☆ 雑誌・しおり 配布(担当:立花・学生)

図書館に来た学生に無料で配りました。一緒に来てくださった父兄の方にも大人気ですぐ無くなりました。



### ☆ 選書ツアー 展示・掲示(担当:小野)

選書ツアーの経過を展示し、本を展示しました。本を手にとり興味深く見ていました。



### ☆他にも『ちばてつや』先生から頂いた色紙を 展示させて頂きました



高校生がたくさん来て図書館は大盛況！！

職員とFOBUL(学生ボランティア)

でがんばりました



**図書館企画**

**選書ツアーを行いました(09年7月)**

**書店へ行って図書館に置く本を選ぼう**

別府大学附属図書館での初の取り組みです。司書の重要な仕事である選書作業を体験でき、図書館の所蔵の充実を図ることを目的としました。

右記の3回実施し、大学、短大、大学院の各学科、図書館ボランティアより2名ずつ計42名に参加して頂きました。実際に本を手にとって考え、様々な書籍に触れたツアーの様子をご紹介します。

**日時・場所:担当**

紀伊國屋書店 大分店(明野アクロス内)

・7月4日(土):吉岡、小野

・7月11日(土):石井、川野

ジュンク堂 大分店(大分フォーラス7・8F)

・7月8日(水):吉岡、立花

予算/1人1万円程度

対象本/原則、各自所属の学科に関する書籍

その他図書館に必要なと感じた書籍

対象外/雑誌、問題集、視聴覚資料、コミック、ライトノベル、シリーズものの途中の巻、図書館所蔵の図書(研究室貸出除く)

**①別府大学から書店へ**

雨に降られた日も…

車内で説明中



**②到着・選書開始**

初めて来た、という学生さんも



「夏の100冊」や話題の文芸書もずらり

**③選書中!!**

選書する本が決まると、記入用紙に書名とISBNを記入します



蔵書の有無を携帯版OPACでチェック



**④検索、取り置き**

ブックトラックに並べて取り置き

見つからないときは検索を



**⑤選書終了**

3日間で選んだ本は、全部で218冊。たくさんの分野から選ぶことができました。参加して下さった学生の皆さん、「お疲れさまでした」

**⑥後日…。**

データ登録。蔵書印や請求記号、資料番号などの装備を行います。



**⑦展示・掲示**

1F円柱部分に展示をし、オープンキャンパスで展示をしました。

**報告:小野・立花**

## 紀要を無償でお譲りします(国際経営学部棟3922にて)

教職員、学生もご存知のように、図書館本館は、狭隘化しております。書架の上にも本が並んでおり、収蔵率が130%を越えているのが現状です。

倉庫も狭隘であり、その原因の一つが以前の紀要を全て保存していることにありました。貴重な資料であるため保存する必要がありますが、一つの紀要につき、100冊を越えているものや、現在機関リポジトリという名称で紀要をPDF化し閲覧できることから、10冊ずつ残して、処分させていただくことになりました。

別府大学の貴重な歴史であり、遺産でもあります。そのため、国際経営学部棟3922の

部屋にすべてを移動し、11月いっぱい置いておりますので、気になる紀要がございましたら、手にとってご覧ください。また、無償でお譲りします。

下記の紀要が置かれております。

- ・別府大学紀要
- ・別府大学短期大学部紀要
- ・別府大学大学院紀要
- ・史学論叢
- ・アジア研究
- ・LIBER
- ・別府大学研究報告



## レポート・論文講座を行いました(人間関係学科編)

図書館1Fで人間関係学科の佐藤新治先生が担当されている学生に『レポート・論文講座』を行いました。

昨年より開始して、3回目となります。昨年に比べて機関リポジトリを行う大学も増え、原文をPDFで手に入れやすくなってきています。そのためCiNii(サイニイ)の使い方を徹底して行いました。他学科に比べて人間関係学科の学術雑誌は特殊なものも多く、原文が載っていないため、入手方法などに注意が必要です。

講座を行うことで、図書館に来館しやすくなる学生も多く、また、気軽に質問を行う機会が増えているようです。先生方または、学生からの希望があれば、可能です。

ぜひ、苦手意識克服のため、レポート・論文講座を受講してみませんか?図書館カウンターで受付しております。

### 別府大学附属図書館

〒874-8501 別府市大字北石垣82

電話0977-66-9633

FAX 0977-66-9632

### ～レフェラルサービス(\*1)～ 第1回:アーカイブズセンター

アーカイブズ・センターでは、古文書の閲覧及びマイクロフィルムの閲覧を行っております。

2009年度は、月曜日、火曜日が指定されておりますので、閲覧したい方は、アーカイブズ・センターまでお越しください。行かれる方は、一度アーカイブズセンターまで連絡をしてください。

\*1 「レフェラルサービス」とは図書館から専門機関、専門家に問い合わせたり、または紹介したりする方法のことです。

#### ✎編集後記✎

今回は選書ツアー、オープンキャンパスと図書館職員一同団結して頑張りました。新戦力として別府大学大学院卒業の小野さんも頑張ってくれています。

若手も増えて、図書館職員の層に厚みが出てきたなと感じています。これからの季節、食欲の秋もお薦めですが、読書の秋もオススメです。(立花)



別府大学附属図書館ホームページ

<http://www.beppu-u.ac.jp/lib/>

携帯版OPAC

